

# 令和元年度第3回指定管理者候補者選定委員会 議事録（概要）

日時：令和元年(2019年)10月29日(火) 18:00～

場所：市役所8階第2会議室

## 1 開会

(行政改革課長)

- ・ これより、「令和元年度第3回函館市指定管理者候補者選定委員会」を開会する。
- ・ 本日は、委員7名中6名が出席しており、会議が成立することを報告する。
- ・ それでは、以後、会議の進行は委員長にお願いする。

## 2 選定施設・選定方法等の確認

(委員長)

- ・ 会議は非公開で行う。ただし、出席した委員名は、選定結果とともに後日公表することとなる。また、議事録についても、発言した委員名が特定されない形で概要版を公開するので、あらかじめご承知おき願いたい。
- ・ それでは、本日の選定施設や選定方法等について、事務局に説明を求めたい。

(行政改革課長)

- ・ 本日の選定対象施設は、公募施設については、新規施設が「函館市亀田交流プラザ」の1施設、複数の応募があった施設が「函館市戸井ウォーターパーク」の1施設、現指定管理者1者のみの応募であった施設が「地域交流まちづくりセンター」、「西桔梗野球場」、「函館フットボールパーク」の3施設となっている。また、特例施設が4施設であり、合計9施設である。
- ・ 公募施設の選定については、各委員の採点結果を集計し、その平均が最も高得点となった団体について、委員の合意により決定する「総合点数方式」である。今回の公募施設については、1者のみの応募のため、採点結果をもとに、選定の可否を判断する。
- ・ 公募施設のうち、新規施設および複数の応募があった施設については、必ず応募団体へのヒアリングを実施することとしているため「函館市亀田交流プラザ」の応募団体1者と、「函館市戸井ウォーターパーク」の応募団体2者に対しては、ヒアリングを実施するが、必要に応じて所管部局をヒアリングすることも可能である。
- ・ なお、現指定管理者1団体のみの応募であった公募3施設については、特にヒアリングすることがなければ、省略したいと考えており、ヒアリングを省略とした場合には、3施設の採点表を回収し、後ほど事務局で集計した総括表をご確認のうえ、候補者の決定をしていただきたいと考えている。
- ・ 御審議のほどよろしくお願ひしたい。説明は以上である。

(委員長)

- ・ 事務局から、現指定管理者1団体のみの応募であった3施設のヒアリングの省略等に

について説明があったが、委員から3施設の所管部局または応募団体に対し、ヒアリングをして確認すべき事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ では、これらの3施設についてはヒアリングを省略することとする。事務局には3施設の採点表の回収をお願いする。
- ・ その他事務局の説明に対し、何か質問等はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ では、特にないようなので、審査および候補者の決定に移ることとする。

### 3 函館市亀田交流プラザの審査

(委員長)

- ・ それでは、函館市亀田交流プラザの審査を行う。はじめに「函館しあわせ創造パートナーズ（以下、「パートナーズ」という。）」へのヒアリングを行う。
- ・ (パートナーズ 入室)
- ・ (パートナーズから応募内容についての説明後、質疑応答)

#### 【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ 共同事業体での申請となっているが、損益の帰属に係る配分はどのようになっているか。
◇パートナーズ	◇ 共同事業体においては、通常、リスクと利益を共有するものであるが、今回は、利益は共有するが、リスクは代表団体のシダックスが全て負うこととしている。
◆選定委員	◆ グループ協定書では具体的な配分の仕方等について読み取れなかったが、何か書類等で確認できるものはあるか。
◇パートナーズ	◇ 収支計画書における「業務費」には、函館市文化・スポーツ振興財団が担う主な業務である「高齢者大学」を実施するための経費として、5年間で約1,500万円を計上している。また、財団分の一般管理費は約140万円の配分となっている。
◆選定委員	◆ 運営に関して、シダックスと財団の振り分けは定めているのか。
◇パートナーズ	◇ 全般的な管理業務については、代表団体であるシダックスが

<p>◆選定委員</p> <p>◇パートナーズ</p>	<p>行う。シダックスにおいては、「高齢者大学」の運営に関して、あまり経験が無かったため、その機能については、財団が、生徒の募集から講師の手配まで全て行う役割分担としている。</p> <p>◆ 類似施設の管理を行っているとの記載もあるが、施設面において、他の類似施設との違いや特徴などについて、どのように考えているか伺いたい。</p> <p>◇ この施設に関しては、利用料金制を導入していないことが大きな特徴と感じていた。ハード面については、複合的施設ではあるが、特殊なイメージは持っていない。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇パートナーズ</p>	<p>◆ 当施設の運営のため、32名以上の人員を確保するとしているが、この32名の職員の確保について、用途は立っているのか。</p> <p>◇ シダックスでは、求職センターやグループ会社で色々な施設を運営している。正式に指定が決まった時点で、オープニングの社員募集という形で、ネットを使った募集や、また、社員紹介制度という仕組みもあり、これらを活用する。また、他の施設での実績ではあるが、オープニング時に広告を作って社員募集をし、裏に履歴書もつけて人員を集めるというような形も考えている。万が一足りなかった場合でも、募集をかけながら、北海道や本社からオープニング人員として呼ぶことができるため、オープン時には必ず32名の人員でスタートすることはできる。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇パートナーズ</p>	<p>◆ 万が一不足が生じても、自社の中で対応できるということによいか。</p> <p>◇ はい。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇パートナーズ</p>	<p>◆ また、保健相談業務のため、保健師の資格者を配置することとなっているが、保健師の確保についてはどのように考えているか。</p> <p>◇ まだ正式に声がけできない状態であるが、用途は立っている。指定が決まった時点で、面談等をし確保したいと考えている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇パートナーズ</p>	<p>◆ 収支計画について、教育委員会から5年間の累計で約7億2,300万円という金額を提示しており、そのうち水道光熱費が1億6,000万円ほどかかるということで計上しているが、貴社の収支計画書では約1億5,000万円ということで少し低額となっているが、その根拠について伺いたい。</p> <p>◇ 全国で類似施設を運営する中で、第二電力を導入した結果、平均値で約20%光熱費が下がっており、その部分について、単価</p>

	を下げて計上した結果である。
◆選定委員	◆ 第二電力を積極的に活用した結果ということによろしいか。
◇パートナーズ	◇ はい。
◆選定委員	◆ 教育委員会において、「委託費」として1億4,200万円ほどで提示しているが、貴社の提案金額では、トータルで約1億6,000万円となっており、こちらは少し高くなっているように見える。積算に関しては、見積等の依頼をかけているようにも見受けられるが、この金額の違いについて伺いたい。
◇パートナーズ	◇ 委託費の積算に関しては、市から提示された仕様書の維持管理業務の項目を全て網羅しており、これらは全て業者からの見積もりによる金額である。また、加湿器の点検やホルムアルデヒド測定などといった一部業務について、市側の仕様書に記載がないが、こちらとしては必要と考えている業務もあり、これらについても計上した結果と考えている。
◆選定委員	◆ これらの金額は、見積依頼先において実施できる金額であると考えてよいか。
◇パートナーズ	◇ はい。
◆選定委員	◆ 自主事業に係る収支計画書について、毎年自主事業としてカフェと交流プラザまつり、カラオケ大会、料理教室、親子クッキング等の事業を展開していくとのことだが、その中で「シダックス負担金」として毎年14万円ほどの金額が収入として見込まれているが、この「シダックス負担金」とはどのようなものか。
◇パートナーズ	◇ これらは、自主事業の提案であり、利用料金等を取る事業ではないため、イベントに関わる消耗品や部品関係の費用については、シダックスから管理委託料とは別に、負担金として提供するというものである。
◆選定委員	◆ 負担金を投入して黒字になるという自主事業であるが、この約14万円という金額はシダックスが責任をもって提供する資金と考えてよいか。
◇パートナーズ	◇ はい。
◆選定委員	◆ 雇用の契約関係について、どちらが雇用主となるのか。
◇パートナーズ	◇ シダックスが雇用主になる。

◆選定委員	◆ この採用される者は、有期の者もパートの者もいるが、その中で管理監督者となる者はいるのか。
◇パートナーズ	◇ いない。
◆選定委員	◆ 自主事業の収支計画は、全体の収支計画とは全く別のものとなっているのか。それとも、全体の収益計画の内数となっているのか。
◇パートナーズ	◇ 自主事業に係る収支計画書については、あくまで単体のもになっている。ただし、今回は、自主事業で得られる利益の25%を管理委託料の縮減に充てる形で提案している。
◆選定委員	◆ 自主事業である、カフェの売上高が1年間で1,500万円となっており、全体の収支計画書のカフェコーナーの利益は5年間で約57,000円になっている。この自主事業の利益の中から約57,000円を全体の収支計画書に入れていると見ればよいのか。
◇パートナーズ	◇ はい。
◆選定委員	◆ 自主事業に係る消費税に関して、自主事業の収支計画書では、消費税の計上がないが、自主事業の中で計算するのではなく、あくまでも全体の収支計画書の消費税約2,500万円の中で計上しているのか。
◇パートナーズ	◇ 自主事業については、全て税込で計上している。全体の収支計画書で計上している消費税は、人件費および保険料に関わる申告納税相当額を計上したものであり、それ以外の消費税については全て税込で計上している。
◆選定委員	◆ 事業計画書の中で、「明確かつ適切な管理・監督体制」について記載があり、先ほどシダックスと財団との連携について説明があったが、この連携を機能させるためには、管理責任者、代表団体、構成団体、エリアマネージャーの4者間においてきちんと連携していかなければ、目的は達成されないと考えられる。これを具体的にどのように実施していくのか伺いたい。
◇パートナーズ	◇ 例えば、行事を実施することを考えた場合、施設を熟知し経験豊富な者を施設長として配置し、その上にマネジメントを行うエリアマネージャーを配置する。このエリアマネージャーが「こういう事業をやるので、一緒にやりませんか」もしくは「過去にこういうことがあったので、このようなやり方をしたほうがいい」等の意見を受けるなどし、それをつなぐといった調整役を担う。また、このエリアマネージャーは、概ね1,2施設を担当し、自治体との調整も行うなど、橋渡し役として必要な調整を行っ

◆選定委員	◆ エリアマネージャーがキーパーソンとなりつないでいくということで理解した。また、担当部局のヒアリングにおいて、地域貢献に関して、本町の商店街の組合活動に関わっているとのことだが、亀田地区にある施設ということで、亀田地区とのつながりも持っていただきたいと考えているが、現段階でどのように地域と関わっていく予定か伺いたい。
◇パートナーズ	◇ 地域との連携協力は非常に大事なものと考えており、今はまだ選定されていないため、アプローチはしていないが、実際に本町でも商店街で長く理事を務めるなか、地域のイベント行事・ボランティア等にも積極的に参加してきており、選定されれば、亀田地区においても、色々な地域行事に積極的に参加し、交流を深めていきたいと考えている。
◆選定委員	◆ 要望になるかもしれないが、商店街関係の組織だけでなく、町会や類似機関とのつながりについても是非作っていただきたいと考えている。
◇パートナーズ	◇ 実際それらの情報についても収集しており、これから深めていくための準備はできている。

- ・ (パートナーズ 退室)

#### 4 函館市亀田交流プラザの採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。
- ・ (各委員「採点」)

(委員長)

- ・ それでは、後ほど事務局で集計した採点結果をもとに候補者の決定をすることとし、次の審査に移ることとする。

#### 5 函館市戸井ウォーターパークの審査

(委員長)

- ・ 次に、「函館市戸井ウォーターパーク」の審査を行う。

- ・はじめに、「株式会社グッドスタッフ（以下、「グッドスタッフ」という。）」へのヒアリングを行う。
- ・（グッドスタッフ 入室）
- ・（グッドスタッフから応募内容についての説明後，質疑応答）

【質疑応答の概要】

◆選定委員	◆ 運営に必要な人員確保の見通しについて、どのようになっているのか伺いたい。
◇グッドスタッフ	◇ 今後、議会の承認を経て指定管理者が決定されると思うが、人員確保については、現指定管理者の職員を優先的に雇用することを第1原則としている。ただ、中には高齢の方などもいるため、第2のバックアップ体制として、代替えの人員は揃えている。その中で、地元の方からの応募、また、引き続き当社で働いていただけの方を採用していき、その分を減らしていくという形を予定している。以前他の施設において、現雇用者の誰からも賛同が得られず、誰も当社で採用しなかったという例もある。そういう場合もあるため、一応当社において、例えば10人必要であれば、当初10人を揃えておく。そうした中、当社がどういう会社かというのをわかっていただき、1か月後、半年後に徐々に応募してもらうというのが今の流れになっている。当初の人員確保は可能である。
◆選定委員	◆ 基本的には、地元もしくは現雇用者を雇用するが、できれば自社のスタッフ等により確保できるということではあるか。
◇グッドスタッフ	◇ はい。
◆選定委員	◆ 受託した類似施設については、ほぼ九州の施設かと思うが、北海道での受託の実績はあるか。
◇グッドスタッフ	◇ 北海道に関しては、札幌市や千歳市の防衛省の施設を過去に6、7カ所受託したことがある。また、環境清掃センターの炉の運転維持管理業務を行った経験もある。
◆選定委員	◆ 収支計画における利用料金収入について、毎年少しずつアップする計画になっているが、この施設の特性等も含め、この収入を確保できる見通しについて伺いたい。
◇グッドスタッフ	◇ 当施設については、高齢者の温泉の利用料金が50円となっており、これをどんなに増やしたとしても大きな影響はない。しかしながら、現指定管理者によるキャンプ場に関する誘致などの

	<p>取り組みは素晴らしく、それを継続していくことが収入の柱になると考えている。また、それだけに依存せず、温泉を住民の方を中心とした声かけでどこまで広げていくかについては、今後の課題だと思っている。</p>
◆選定委員	◆ 先ほど北海道での受託の実績もあるとのことであったが、北海道のキャンプ期間は短く、収益をあげるとすると相当な集客PRやイベント等が必要と思われるが、何か見通しの根拠などはあるのか。
◇グッドスタッフ	◇ 夏場だけの短期間の集客ということで、逆にそうだからこそ人が来ると思っている。また、その期間にイベントを実施する予定である。通常はイベント会社に委託してやることが多いと思うが、当社にはイベント部隊があり、音響のほか全て自社の製品がある。ここから一番近いところでは、会津若松で定期的にイベントをやっているの、その延長でこちらに持ってくるというのは可能であり、当施設は海も近く、少し奥まった場所で、音響的にもいいため、夏フェスもしくはイルミネーションなども考えている段階である。
◆選定委員	◆ 事業計画の中では、大きなイベントなどは見受けられなかったが、そういったものも今後企画していくということか。
◇グッドスタッフ	◇ はい。
◆選定委員	◆ 決算報告等が添付されているが、この状況に関して、地震の影響もあるのかも知れないが、可能であればこの内容や経緯について伺いたい。
◇グッドスタッフ	◇ 平成28年の熊本地震の影響により、当社の公共施設の管理受託が無くなるなど、大きな損失があった。また、今年の3月まで温泉施設の指定管理業務で毎年多額の赤字を抱えていた。当初、3年半くらいで撤退する予定であったが、町から最後までやって欲しいという要望もあり、最後まで管理を行ったことなど、その累積が大きく影響している。この委託がなくなったことで、今年度の5か月間では黒字というのが見えてきている。なお、今年の4月から新たな温泉施設の指定管理を受託しており、7月からは愛媛県の仕事も受注している。また、来年4月からは新たな道の駅の管理を受託することとなっている。確かに収支は厳しい状況であるが、改善が見えており、これらの業務を受託したことについても、決算報告書の内容を理解いただいた上で選定されたものと考えている。
◆選定委員	◆ 指定管理業務において大きな損失を出したということである



<p>◇グッドスタッフ</p> <p>◆選定委員</p> <p>◇グッドスタッフ</p>	<p>が、それは委託料ではまかなえなかったのか。</p> <p>◇ 指定管理で多額の赤字が出たことについては、燃料費が市の試算と桁違いに赤字となり、指定管理委託料の中ではまかなえなかった。どの行政機関においても途中で委託料を上げるということはほとんどなく、上げてもらえなかったという現状である。当社としても2、3年でやめようということで、再三話し合ったが、議会からそれは困るということで最後まで管理を行った。全国的に見ても、企業がきつくなったらやめるというのが問題になっているが、当社は、赤字は出したが、そういうきついものも経験してきたことで、色々なところから引き合いがあり、営業に転じたと思っている。</p> <p>◆ 確かに燃料費については、ここ数年上がっているのだから、そういった事情があるのは察するが、仮に選定となった場合には、市としてもリスク分担はあるものの、基本的に5年間の契約を結ぶ以上、契約期間は満了していただくのは大前提となる。それについては理解しているか。</p> <p>◇ 承知している。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇グッドスタッフ</p> <p>◆選定委員</p> <p>◇グッドスタッフ</p>	<p>◆ 決算書に関して、債務については、利益で回収をしていく計画か。例えば、金融支援などについて考えているのか。</p> <p>◇ 利益により回収することを考えている。</p> <p>◆ 2019年3月末時点で、関係会社貸付金が計上されているが、これは計画的に回収されているのか。</p> <p>◇ 熊本地震の影響により、農業生産法人において生産がストップとなった。それを回収するために、去年から「青汁」の生産を開始した。あの製品は、受託製造で約40%は当社が作っている。農業はどうしても先立つものが多いが、生産が始まっており、そこから回収することとなっている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇グッドスタッフ</p>	<p>◆ 事業計画書に、ユニバーサルデザインの考え方が提示されており、それに従って運用していくということであったが、何を基準に平等ないしは公平を考えるかによって、対応も変わってくると思うがどのように考えているか。</p> <p>◇ 不平等の部分が今施設の中にあるかということについては、地元の方とそれ以外の方の料金体系が違うということであれば不平等になるかもしれないが、そういう状況はなく、この施設において不平等性というのはないと思っている。ただ、常連と初めて来た人の差というのは、どうしても出てくるかと思う。初めて</p>

	<p>来た人も使いやすい形というのを考えていかななくてはならないと思っている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ ユニバーサルデザインを進めていった場合、どのように対応すべきか判断する状況が出てくると思う。例えば身体に障がいがある方が、ユニバーサルデザインのトイレを利用しようとした時に、他の障がいのない方が先に利用しようとしていた場合、どのように対応するかということである。同じように使えるという意味で公平ということであれば、先に利用しようとしている人を優先することになり、別の観点では、そのトイレしか使えない人がいた場合、そのトイレはその人に優先的に使ってもらおうという対応もあり得る。重要な理念を掲げていることから、方向性もある程度具体化していかなければならない。その辺りについてどのように考えているのか伺いたい。</p>
<p>◇グッドスタッフ</p>	<p>◇ ユニバーサルに関しては、我々で言うところの思いやりであると考えている。健常者の方、障がいのある方にどう利用してもらおうかという中で、やはり思いやりが大事になると思う。そういうことを第一に考えるのが、このユニバーサルが一番の根底ではないかと思う。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ 本社が熊本にあるということで、遠方から応募していただき、市として非常にありがたいが、この施設を管理運営することの強みや双方のメリットについて、もう少し具体的に説明していただきたい。</p>
<p>◇グッドスタッフ</p>	<p>◇ 本社は熊本にあるが、ここを管轄するのは東京になる。もしこの施設の管理者に指定された場合、まず当社が管理している他の施設において、この施設のPRをする。当社がよくやっているのは、会津から鹿児島、また、鹿児島から会津というようにツアーを組む。また、先ほども説明したが、道の駅も管理しているため、そこで函館フェア、函館のブースを出すことができる。つまり当社が管理する全ての施設で函館のブースが出来ると理解していただいている。また、この施設にそのような売り場があるとなれば、逆に会津や九州のものを置くことができるため、地域の人も他の地域のものを買うことができる。他の地域から人や物が来ることになり、また、観光におけるPRにもなると考えている。</p>

- ・ (グッドスタッフ 退室)

(委員長)

- ・ それでは次に「一般財団法人函館市住宅都市施設公社 (以下、「公社」という。)」への

ヒアリングを行う。

- ・ (公社 入室)
- ・ (公社から応募内容についての説明後, 質疑応答)

【質疑応答の概要】

<p>◆選定委員</p> <p>◇公社</p>	<p>◆ 温泉施設等の管理に関して, どのように考えているか。</p> <p>◇ 温泉施設に関して, 維持管理をした経験はないが, 公社は, 公園管理以外でも, 建築や設備等の技術者が多数いることから, 維持管理に関しては, 直営で対応出来る部分は直営で対応し, また直営の職員で出来ないことは, 一般の専門業者に再委託し管理することを考えている。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇公社</p>	<p>◆ キャンプ場に係るイベント等自主事業が提案されているが, 公社では, これまでキャンプ場等の運営実績があるため, 維持管理には強みがあり, 函館圏域について色々なノウハウがあると思う。ただ, キャンプ場という性格上, 利用客を伸ばすことを考えた場合, 圏域外の道内または本州からの観光客を意識したイベントやPRが必要と思うが, それに関して何か考えがあれば伺いたい。</p> <p>◇ キャンプ場の収益に関しては, 道内, 道外からの観光客も大事だが, デイキャンプやコテージもあるため, そういった利用についてももっと伸ばしていけるように, 現在も公園に関してはメールを活用するなど色々な方法でPRしており, そういったノウハウを活かしながら, 積極的にキャンプ場をPRしていこうと考えている。イベントについては, 地域の方と交流でき, 戸井地域に来たということを楽しんでもらえるような地域の特色あるイベントを考えている。</p>
<p>◆選定委員</p>	<p>◆ これからだとは思いますが, 仮に指定管理者になった場合, 現状維持には留まらず, 新しいことに取り組み, まだこの施設を知らない人もたくさんいると思うので, そういう人たちに向けたPRなども行って欲しい。施設の魅力についても利用者から色々意見を聞くことで, よくなる部分もあるかと思う。もし指定管理者に決定した場合は, その辺も意識して, 指定管理期間の中で色々調整, 検討していただきたいと思う。</p>
<p>◆選定委員</p> <p>◇公社</p>	<p>◆ 人件費の内訳によると, 年間で 16 人の人員体制ということで, 責任者 2 名とそれ以外にパート等を雇用するとしている。まだ指定前ではあるが, 今後どのように人材の確保をしていくのか伺いたい。</p> <p>◇ 責任者については, 現在公社の職員で検討しているところで</p>

	あるが、現指定管理者の職員について、そのまま継続して働いていただける状態であれば、そういうことも検討している。
◆選定委員	◆ 現指定管理者の方と、従業員の継続雇用等についての話し合いはしているのか。
◇公社	◇ 今の段階ではしていないが、今後指定管理者に指定された場合は、そういった協議をしていきたいと考えている。
◆選定委員	◆ 常勤の責任者2名について、現指定管理者の職員が継続出来ないとすれば、公社から人員配置するということは可能か。
◇公社	◇ はい。そのように考えている。
◆選定委員	◆ 収支計画の中の利用料金収入について、市の積算では5年間で8,450万円と見込み提示しているが、提案では7,700万円ほどの積算となっている。市が提示した金額には達しない目標としている理由は何か。
◇公社	◇ 過去の実績によると、ここ数年右肩下がりの状況であり、それを考慮したものとなっている。
◆選定委員	◆ 修繕費や燃料費についてはどのように積算したものか。
◇公社	◇ 修繕費については、公社にいる資格者など直営でできるものについては直営でやることも加味し、この積算金額となった。燃料費に関しては、ここ最近の燃料の価格について加味した結果、この積算金額となった。
◆選定委員	◆ 外部委託等を検討されているものはあるか。
◇公社	◇ ごみの処理などは外部委託を予定している。
◆選定委員	◆ それらについては、見積もりを取って計上したものか。
◇公社	◇ 公社で管理している公園などの実績をもとに計上している。
◆選定委員	◆ 類似施設の実績等を踏まえた積算ということによいか。
◇公社	◇ はい。
◆選定委員	◆ 管理経費に、自主事業の収益から5年間で780万円充てており、ある程度収支バランスがとれた収支計画となっているが、これら自主事業の収益については、ほとんどが物販か。

◇公社	◇ 物販で考えている。イベント等はまだ検討段階だが、それも踏まえた積算となっている。
◆選定委員	◆ 収益事業はほとんどが物販ということだが、5年間で収入を1,350万円ほどで見込んでおり、その仕入れについて、1割程度の金額しか計上していない。収益率等について、どのように考えたものか。
◇公社	◇ 現状、食品を現指定管理者の方で販売しているが、この部分をやめて、例えば肉を事前予約で販売するなど、ロスをなるべく少なくすることなども考えた結果、このような積算になった。
◆選定委員	◆ 例えば肉の仕入れを考えたときに、仕入れ率は10分の1くらいということか。
◇公社	◇ 仕入れに関しては、記載のとおり、今の想定で140万円ということで考えている。
◆選定委員	◆ 物販の主なものについては、バーベキューの肉類等を想定していると考えてよろしいか。
◇公社	◇ この仕入れとはまた別になってくるが、利用者のニーズに応じ、バーベキュー等の道具のリースについても検討している。
◆選定委員	◆ 保養センターにおいても自主事業として690万円の収入を見込んでいるが、これはどういったものか。質問の趣旨とすると、この自主事業の収入が崩れると、収支全体のバランスが崩れてしまうため、自主事業について適正に積算されているか確認しているものであり、この収入が何によるものか、また、どういったものを仕入れるのか、その辺りについて伺いたい。
◇公社	◇ 温泉保養センターは、飲み物などをメインに考えている。
◆選定委員	◆ 詳細な内訳がわかる資料等が手元にないということだと思うが、5年間で780万円の自主事業の収益を充てて成り立っている収支であり、自主事業収入が入らなかったとしても、管理委託料に関しては、協定による金額以上のものは支出されないことについては、理解しているということではよろしいか。
◇公社	◇ はい。
◆選定委員	◆ 事業計画書に、地域活動との関わりや地域に関する貢献に関して記述があり、地域との交流や活性化につながるような管理運営に努めるということで、これに関する所管部局のヒアリングにおいて、「施設を開放し、地域住民に活用していただくほか、

	<p>地域の行催事の開催に対し積極的に協賛を行い、地域貢献をしていければと考えている。また、地元子ども達とのレクリエーションや体験会の場として利用してもらうほか、市外の学校を誘致し、地元子どもたちとの交流の場の提供を考えている。」と回答しているが、この部分について、今一度考えている内容について伺いたい。</p> <p>また、公社がこの施設を管理運営することで、市ないしは戸井地区に対して、どういうメリットがあると考えているのか。この2点について伺いたい。</p>
◇公社	◇ 地域との関わりについては、現在も地元と強く密着した施設であり、その点についてはこれまでと同様にしていきたいと考えている。具体的には、普段は温泉施設やキャンプ場に来てもらい、地元のお祭り等の行事があった場合には、これまでと同様積極的に参加し、住民との交流を積極的に図っていきたいと考えている。
◆選定委員	◆ この施設に勤務する公社の職員が、地域の方とお祭りやイベントなどを介して、交流していくということか。
◇公社	◇ はい。また、公社が管理運営することによるメリットに関しては、公社は、これまで公園管理、緑地管理、街路樹の管理に関して、30年ほどの実績があり、地域住民との交流や温泉施設、キャンプ場の管理に関しても、これらの実績を十分活かし適正に行うことができると考えている。

- ・ (公社 退室)

## 6 函館市戸井ウォーターパークの採点

(委員長)

- ・ 応募団体へのヒアリングが終了したが、所管部局にヒアリングする事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、採点を実施する。
- ・ (各委員「採点」)

(委員長)

- ・ それでは、後ほど事務局で集計した採点結果をもとに候補者の決定をすることとする。

## 7 函館市亀田交流プラザの候補者の決定

(委員長)

- ・ それでは、事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「函館しあわせ創造パートナーズ」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは、異議がないので、「函館しあわせ創造パートナーズ」を指定管理者候補者として選定することとする。

## 8 公募3施設（現指定管理者のみの応募）の候補者の決定

(委員長)

- ・ 次に、現指定管理者1団体のみの応募であった3つの公募施設について、事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ 本施設については、応募団体等へのヒアリングは必要なしということで確認済みであり、各委員による評価・採点は既に終了している。
- ・ 記載のとおり結果となったが、「函館市地域交流まちづくりセンター」については、「NPOサポートはこだてグループ」、「函館市西桔梗野球場」については、「函館軟式野球連盟」、「函館フットボールパーク」については、「函館地区サッカー協会」を指定管理者候補者として選定することについて、異議はないか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、そのように選定することとする。

## 9 特例4施設の候補者の決定

(委員長)

- ・ 次に、特例措置を適用する4施設の選定を行う。
- ・ 特例4施設についても、各委員には事前に選定書類を確認いただいているが、所管部局に対して、ヒアリングすべき事項はあるか。

(選定委員)

- ・ なし

(委員長)

- ・ それでは、「函館市国際水産・海洋総合研究センター」については、「一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構」、「函館市函館山山麓観光駐車場」については、「株式会社

マルゼンシステムズ」,「函館市水産物地方卸売市場」については,「函館魚市場株式会社」,  
「函館市都市公園(北部地区)」については,「一般財団法人函館市住宅都市施設公社」を  
指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは, そのように選定することとする。

## 10 函館市戸井ウォーターパークの候補者の決定

(委員長)

- ・ 最後に「函館市戸井ウォーターパーク」の候補者の選定を行う。
- ・ それでは, 事務局で集計した採点表をご確認いただきたい。
- ・ それぞれの応募団体の平均点については,「株式会社グッドスタッフ」が386点,「一般財団法人函館市住宅都市施設公社」が400点で,「一般財団法人函館市住宅都市施設公社」の方が高得点となった。
- ・ 選定委員会としては, 各委員の採点の平均点が高い,「一般財団法人函館市住宅都市施設公社」を指定管理者候補者として選定することに異議はないか。

(選定委員)

- ・ 異議なし

(委員長)

- ・ それでは, 異議がないので,「一般財団法人函館市住宅都市施設公社」を指定管理者候補者として選定することとする。

## 11 閉会

(行政改革課長)

- ・ 選定結果および会議録概要については, 後日, 市のホームページにおいて公表する。
- ・ 今年度に予定している審査は, 本日の審査で終了となる。
- ・ 以上で, 本日の選定委員会を閉会する。